

保証について

エポック社の《テレビブロック》は、厳重な品質管理の上お客様のお手元に届けられておりますが万一の場合が起りましたら、保証規定にもとづいて無償で修理致します。
なおその場合は、必ず保証書をご提示ください。

(注)保証書に販売年月日、販売店名の記入捺印なき場合保証書は無効となりますので、必ずお買い上げ店に記入をお求めください。

- 詳しい保証規定は、保証書の裏面に記さいしていますので良くお読みください。

サービスステーション

エポック社の《テレビブロック》のアフターサービスは全国5ヶ所にサービスステーションが設置されておりますので《テレビブロック》についてご不明の点、また万一故障の場合は、お近くの各サービスステーションにご連絡ください。

- ① 株式会社エポック社札幌営業所サービスステーション
〒060 札幌市中央区南1条西1丁目第2有楽ビル TEL011(241)0207~8
- ② 株式会社エポック社東京営業所サービスステーション
〒111 東京都台東区駒形1-12-3 TEL 03(843)8811(代)
- ③ 株式会社エポック社名古屋営業所サービスステーション
〒461 名古屋市東区泉1-9-14 TEL052(962)6096~7
- ④ 株式会社エポック社大阪営業所サービスステーション
〒567 茨木市大字島1252-52 TEL0726(33)1721(代)
大阪玩具流通センターD-1
- ⑤ 株式会社エポック社福岡営業所サービスステーション
〒812 福岡市博多区博多駅東2-4-30 TEL092(451)6585~6



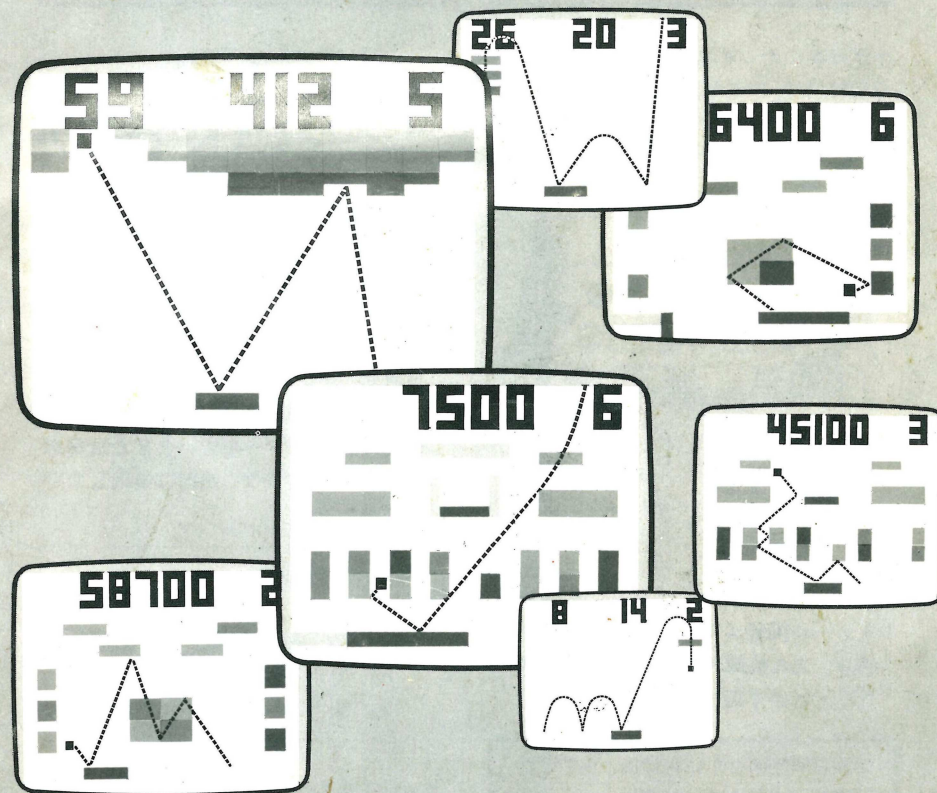
製造元(株)エポック社
東京都台東区駒形1-12-3
TEL(03)843-8811(代)

エポック社の

テレビブロック

取り扱い説明書

お遊びになる前に必ずこの取扱い説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。



エポック社

目次

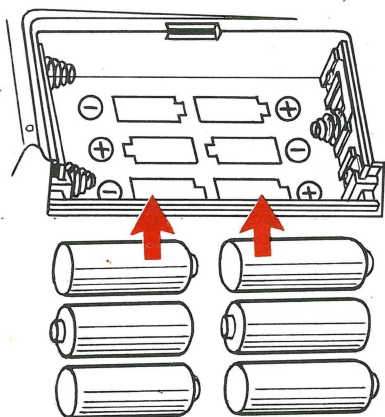
●電源について……………2	●基本的な遊び方……………10
●各部の名称と働き……………3	●持ち玉・得点・レベル表示……………11
●テレビへの取り付け方法……………4	●ボールとラケットの秘密……………11
●チャンネル切り換え……………7	●ゲームの種類と内容……………12
●微調整の方法……………8	●こんな場合は故障ではありません…15
●遊びの手順……………9	●保証・サービスステーション……………16

電源について

①乾電池使用の場合

(単II乾電池6本使用)

本体の裏にある電池ボックスのフタを外し単II(1.5V)の乾電池6本を本体の⊕、⊖の表示に合わせて正しく入れてフタをしめてください。

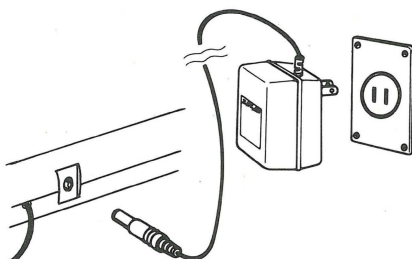


※⊕、⊖を間違えていれますと、画像は映らず、また故障の原因ともなりますので⊕、⊖は必ず正しく入れてください。

※長時間使用しない場合は、必ず電池を抜いておいてください。

②家庭用電源使用の場合

(専用ACアダプター使用)



※家庭用電源を使用する場合は必ずエポック社の《テレビブロック》専用ACアダプターをご使用ください。他のACアダプターを使いますと故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

専用ACアダプター

〔定格〕

入力：AC-100V 50/60Hz

出力：DC-9V

電流：200mA

⊕、⊖：⊕ — ⊖

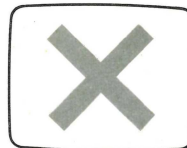
★システム10、テレビ野球のアダプターは使えません。

システム10、野球ゲーム…6V・200mA

こんな場合は故障ではありません

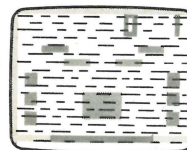
※修理を依頼する前にもう一度お確かめください。

●画面が出ない



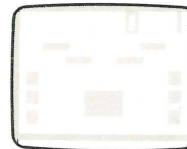
- ・テレビの電源が入っていますか。
- ・乾電池の⊕、⊖は正しくセットされていますか。
- ・《テレビブロック》の電源スイッチは“ON”になっていますか。
- ・切り換えスイッチが“ゲーム”になっていますか。
- ・テレビのチャンネルが1または2になっていますか。
- ・本体コードが正しく完全に接続されていますか。

●画面がチラチラする



- ・アンテナ線が切り換えスイッチボックスに正しく接続されていますか。
- ・テレビのチャンネル微調整がズれていませんか。

●画面に色が出ない、色が薄い、色合いが悪い



- ・テレビのチャンネル微調整つまみがズれていませんか。
- ・テレビの色の濃さ、色合い調整つまみが正しく調整されていますか。
- ・電池が古くなっていませんか。

●映像が横流れしたり縦流れしたりする

- ・テレビの垂直同期、水平同期がズれていませんか。

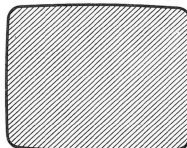
●ゲームをしている時に画面にビート縞が出る

- ・テレビの微調整がズれていませんか。

●画面が見づらい

- ・電池が古くなっていませんか。

●テレビ番組を見る時にビート縞が出る

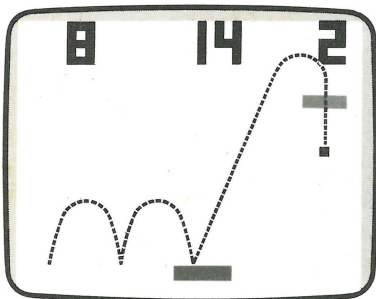


- ・《テレビブロック》の電源スイッチは切れていますか。(テレビ番組を見る時は“OFF”に)
- ・テレビアンテナのコードが正確につながっていますか。
- ・切り換えスイッチが“テレビ”に入っていますか。

※以上の点でも直らない時は

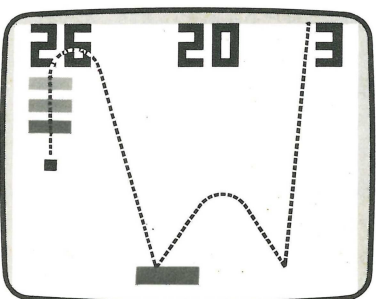
- ①テレビへの取り付け } が不十分な場合がありますので、もう一度、説明書の
②アンテナ線の接続 } 各ページを読んでお調べください。

⑤ バスケットゲーム-1



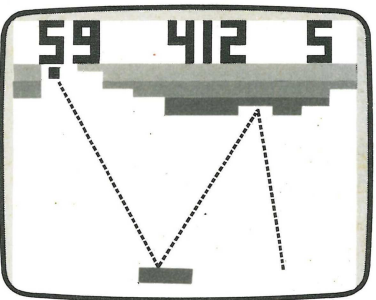
ボールをそらさないように、ドリブルしながら(右上または左上のバー)を狙いシュートして得点するゲームです。シュートとシュートの間に**少くとも2回ドリブル**して、ボールがラケットに当たる瞬間にサーブボタンかフリッパーボタンを押すとシュートできます。得点はバスケットバーを通過すると2点で、得点するとバスケットバーは画面の反対側に移動します。

⑥ バスケットゲーム-2



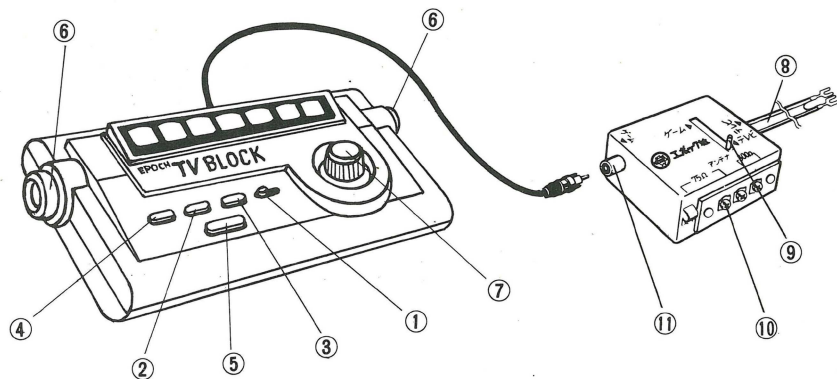
ゲームの遊び方はバスケットゲーム-1と同じですが、バスケットバーが3本になっています。得点は1本のバスケットバーを通過すると2点で、1回のシュートで3本とも通過すると6点加点されます。

⑦ ブロックくずし



ボールをブロックに当てて得点するゲームです。ブロックは各色2列で3色6列からなっています。ボールが2列目の緑か赤いブロックに当たるとスピードを増し、ブロックの上側にボールが入るとラケットのサイズが半分になります。また、ブロックを一度すべて崩すと再びブロックがあらわれます。得点は黄色1点・緑4点・赤7点で最高得点(2回ブロックを崩す)は864点です。

各部の名称と働き



本体

①電源スイッチ

- ・“ON”にすると電源が入り“OFF”にすると切れます。
- ・遊ばない時は必ず“OFF”にしてください。

②ゲームセレクトボタン

- ・このボタンで7種類のゲームの中から遊びたいゲームを選びます。

③ゲームレベルボタン

- ・このボタンで4段階のゲームレベルの中から、自分の実力に合ったゲームレベルを選んでください。

④リセットボタン

- ・このボタンを押すとゲームスタートの状態になります。ゲームを始めるとき、もう一度同じゲームをするとき、ゲームの途中でもう一度スタートの状態に戻りたいときなどこのボタンを押してください。

⑤サーブボタン

- ・このボタンを押すと、ボールがサーブされ画面にでてきます。

⑥フリッパーボタン

- ・このボタンを押すと、左右それぞれのフリッパーが押した瞬間だけ上方に動きます。フリッパーピンボール-1・2で使用します。

⑦ラケットコントローラー

- ・このダイヤルを回すと、画面上のラケットが左右に動きまします。ラケットピンボール-1・2、バスケットゲーム-1・2、ブロックくずしで使用します。



スイッチボックス

⑧フィーダー線

- ・テレビのVHF300Ω端子に接続します。

⑨[テレビ↔ゲーム]切り換えスイッチ

- ・ゲームをする時は“ゲーム”の方に、テレビを見る時は、“テレビ”の方にします。

⑩アンテナ端子

- ・テレビのアンテナコードをここへ接続します。

⑪本体コード接続ジャック

- ・本体コードをここへ差し込みます。

テレビへの取り付け方法

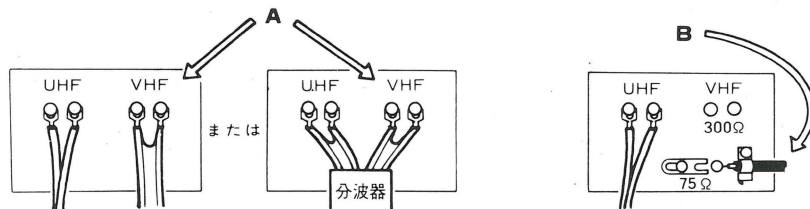
《テレビブロック》は、テレビのVHFのあきチャンネルを使用して遊びます。以下の取り付け方法に従ってスイッチボックスをご家庭のテレビに正しく取り付け、きれいな画面で楽しくプレーしてください。取り付ける時は、テレビの電源スイッチを切っておきましょう。

①あなたの地区のテレビ放送はUHFだけですか？

- 《はい》UHFだけ。 → ⑤へ進む (UHFに接続されているアンテナ線はそのままでOK)
- 《いいえ》VHFだけ。 → ②へ進む
- 《いいえ》VHFとUHFの両方。 → ②へ進む

②テレビのうしろにある、アンテナ端子板を見てください。

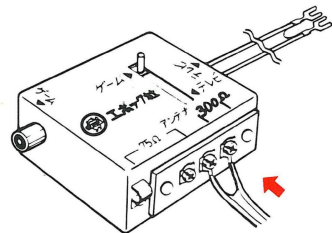
現在テレビのVHFのところについているのは、Aのような平たいフィーダー線ですか？それともBのような丸い同軸ケーブルですか？



- ・Aのように、平たい300Ωフィーダー線がついている → ③へ進む
- ・Bのように、丸い75Ω同軸ケーブルがついている → ④へ進む

③300Ωフィーダー線の取り付け方法

テレビのVHFのところについている300Ωフィーダー線を取り外します。それをテレビブロックの付属品のスイッチボックスの300Ωの端子にしっかりネジ止めます。 → ⑥へ進む



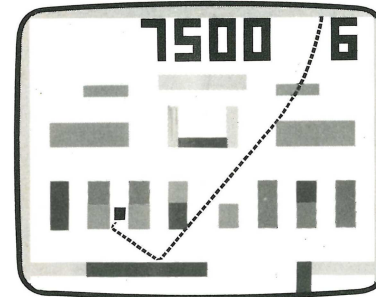
③フリッパーピンボール-2

フリッパーピンボール-1と遊び方は同じですが、画面と得点が異なります。

画面上方の白いバーをボールが通過すると、200点得点されます。

中央のバスケットをボールが下側から通過すると200点、上側から通過すると800点それぞれ得点されます。

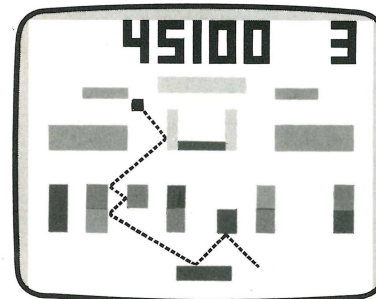
バスケットの両側の黄色い4個のブロックにボールが入り、ブロック内の壁でボールが跳ねるごとに100点、通過すると200点得点されます。



画面下方の二段に分かれている16ヶのブロックにボールが当たるたびに、緑→青→赤と順に色が変わり、緑で100点、青で200点、赤で400点それぞれ得点されます。赤で得点された後、ブロックは画面から消えます。上または下の段の横一列のブロックが消えたあと、バスケットを上から通過すると再びブロックがあらわれ、そのとき1500点加算されます。

④ラケットピンボール-2

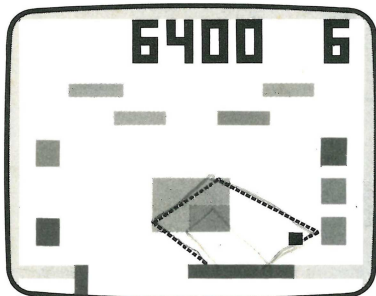
画面と得点はフリッパーピンボール-2と同じで、フリッパーの代わりにラケットを使用します。また、ボールが中央バスケットの上から入るとスピードが増し、ラケットに当たると元のスピードに戻ります。



ゲームの種類と内容

《テレビブロック》は7種類の画面が選択できます。

①フリッパーピンボール-1



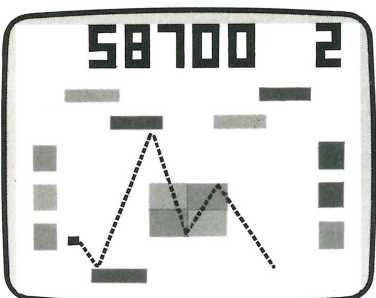
ボールをそらさないようにフリッパーでボールを弾き返しなが、バーやブロックに当て得点していくゲームです。

画面上方にある4本のバーにボールが当たると色が赤と黄色交互に変わり、それぞれ200点得点されます。またボールがバーに当たると次にフリッパーで弾き返すまでスピードが速くなります。

画面中央にある黄色のブロックにボールが入り、ブロック内の壁で跳ねるたびに100点が加点されます。

画面両側の6個の小さなブロックにボールが当たるたびに、緑から青、赤と順に色が変わり、緑に当たると100点・青で200点・赤で400点それぞれ得点され、赤で当たった後ブロックは消えます。ブロックが6個とも消え、画面上方の4個のバーが全部同色(赤または黄色)になると再びブロックがあらわれ、そのとき1500点得点されます。

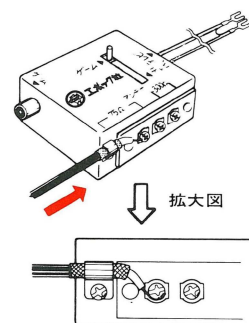
②ラケットピンボール-1



ゲームの内容はフリッパーピンボール-1と同じですが、フリッパーの代りにラケットを使用します。また、左右のブロックが全部消え再びあらわれるとき、ラケットのサイズが半分になり、次のサーブのとき元に戻ります。

④ 75Ω同軸ケーブルの取り付け方法

テレビのVHFのところについている75Ω同軸ケーブルを取り外します。それをスイッチボックスの75Ω端子に下の図のように、しっかりネジ止めします。



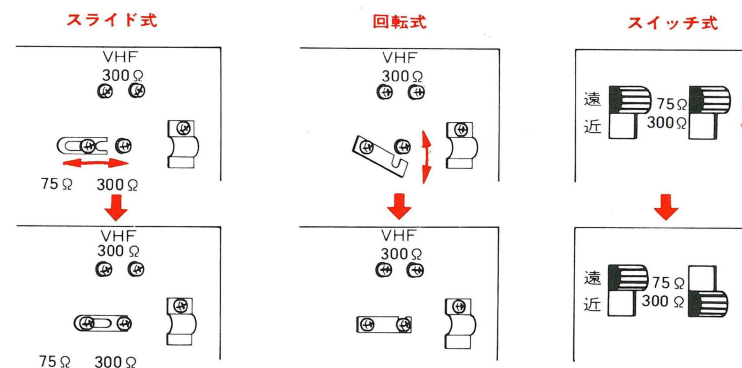
取り付けが済んだら⑤へ進む。

うまく付けられない時

- (1) 先端を切りおとす
- (2) 先端から2cmのところにナイフをあてて、線を回転させながらビニール被覆を取り去る。
- (3) 金属の網線を外側へ折り返す。
- (4) 先端より1cmのところからカミソリの刃で白い絶縁体を取り除き中の銅線を出す。
- (5) スイッチボックスにつけます。

⑤ VHFアンテナ端子 75Ω ↔ 300Ω の切り換え

75Ω ↔ 300Ωの切り換えスイッチのついているテレビの場合は、必ず今までの75Ωから、300Ωに切り換えてください。(UHFのテレビ放送だけを見ている地域の場合は、VHF端子が300Ωになっていることを確認してください。) 方法は、テレビメーカーにより、いろいろありますので下の図を参考にしてください。(切り換えの必要ない機種もあります。日立C14-467E等)



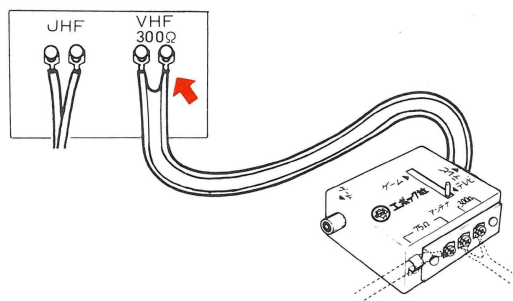
ナショナルTH14-P45、ソニーKV-1355
ゼネラルI4P-A4、サンヨーC7-R148Z

東芝I4P-346E
三菱I4CP-111P

※ここにあげた例は各テレビメーカーの代表的なもので、多少ちがうものもあります。

⑥スイッチボックスのテレビへの取り付け

スイッチボックスの、「テレビ」と書いてあるところから出ているフィーダー線を、テレビのVHFのアンテナ端子の300Ωのところへ接続します。(取り付け終わったらスイッチボックスの裏にある紙をはがしてテレビ本体に貼り付け固定してください)



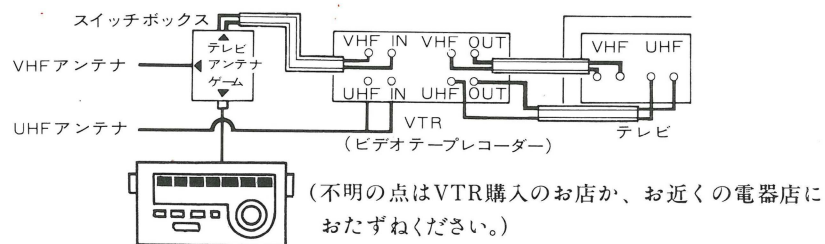
(注) UHFだけの地域の場合、このスイッチボックスにはアンテナ線は取り付けません。

・③か④で取り付けしたアンテナ線が付いています。

※これでテレビへの取り付けはOKですが特別な場合は下記の要領で取り付けてください。

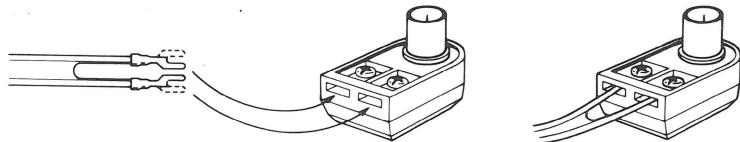
・VTR使用の場合…

下図のようにスイッチボックスを取り付けてください。(取り付け方は①～⑥をよく見てください。)



・共聴システムの場合…①からの方法と同様です。

・ワンタッチシールドの場合…コネクター式のテレビ(VHF300Ω端子が内蔵されているテレビ)は、図のように、300Ω変換器が必要です。テレビに付属していない場合は、電器店におたずね下さい。(ナショナルのものは、TJB-62700JSです)



スイッチボックスの先端の銅の点線の部分をカットします。

ネジをゆるめ金具をさし込みます。

ネジをしめます。

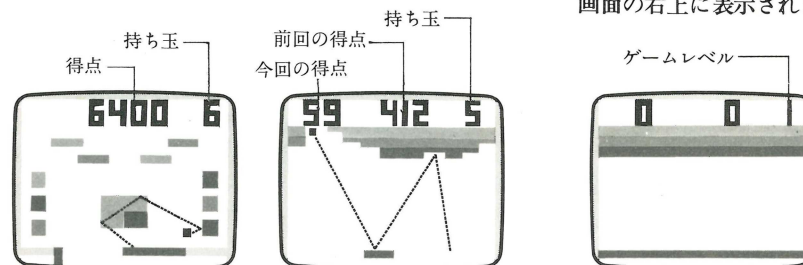
持ち玉、得点、レベル表示

《残りの持ち玉数、得点表示》

残りの持ち玉数、得点等はすべてコンピューターが自動的に計算し表示します。

《ゲームレベル表示》

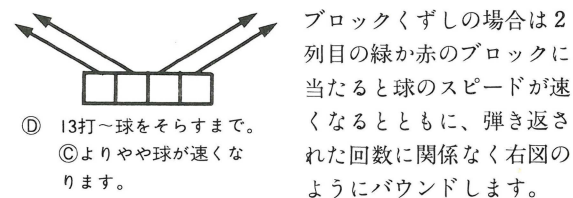
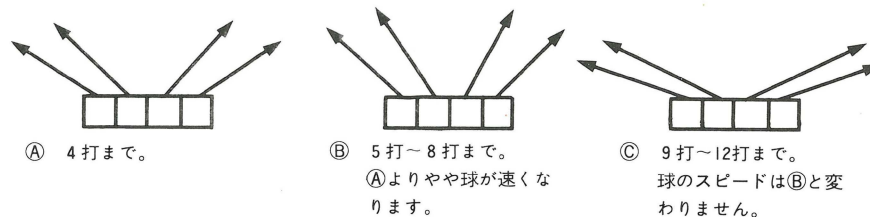
ゲームレベルは、リセットボタンを押すまで図のように画面の右上に表示されます。



ボールとラケットの秘密

ボールは、ラケットのサイズに関係なく、ラケットに当たる場所と弾き返された回数などによって次のようにバウンドが変わります。

ピンボールとブロックくずしの場合



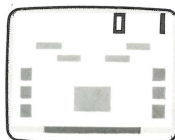
★球をそらし、再びサーブボタンを押すと、バウンドのしかたは①になります。

バスケットゲームの場合

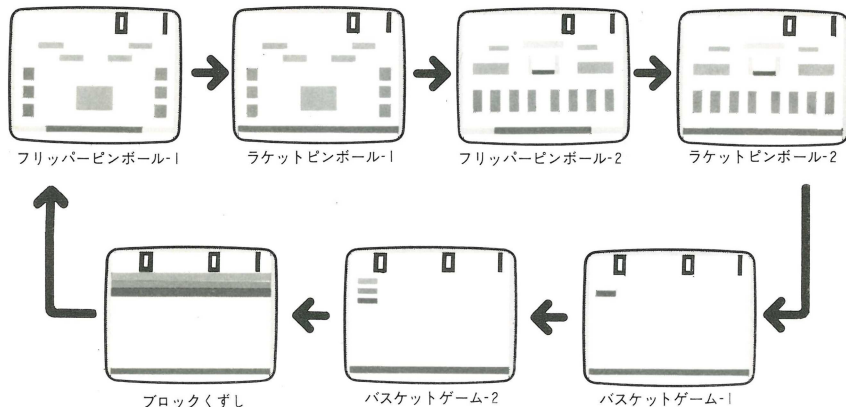
弾き返された回数に関係なく、いつでも①のようにバウンドします。

基本的な遊び方

①“遊びの手順”に従ってゲーム機の電源スイッチをONにすると、テレビに右図のような映像が出ます。



②ゲームセレクトボタンで遊びたいゲームを選択します。ゲームセレクトボタンを1回押すごとに、画面は1ゲームずつ順に変わっていきますので、遊びたいゲームが出るまで軽くボタンを押してください。



★電源スイッチを“OFF”→“ON”にすると必ずフリッパーピンボール-1が画面に出ます。

③ゲームレベルボタンで自分の実力に応じてゲームレベルを選んでください。

レベル	持ち玉	フリッパー使用ゲームのとき	ラケット使用ゲームのとき
1	7球	左右同時に動かせます。	標準サイズ
2	5球	左右同時に動かせます。	標準サイズ
3	5球	片方ずつしか動かさせません。 フリッパーボタンを両方押すとフリッパーは動きません。	標準サイズの半分
4	3球		標準サイズの半分

★ゲームセレクトボタンを押すと、必ずレベル1になります。

④ゲームとレベルを選択したら、リセットボタンを押してください。ゲーム開始です。
(このとき、フリッパーまたはラケットが現われます。)

⑤次にサーブボタンを押してください。ボールがでてきます。

⑥持ち玉がなくなるとゲーム終了です。持ち玉がなくなるまで1球ごとにサーブボタンを押してください。

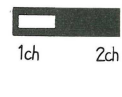
チャンネル切り換え

エポック社の《テレビブロック》はVHFの空きチャンネルを利用して楽しむテレビゲームです。

映像について

本体はあらかじめテレビの2チャンネルで遊ぶように、セットしてありますので、2チャンネルで、一般テレビ放送をご覧の地域の方は本体裏の切り換えスイッチをドライバー等の細いもので、1チャンネルの方に動かしてください。

(例) 大阪地方—1ch
東京地方—2ch



(切り換えスイッチ)

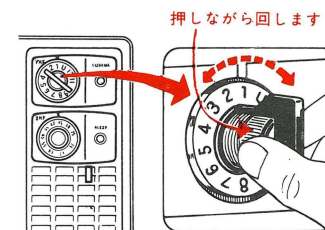
※2チャンネルでゲームをする地域の方も一応切り換えスイッチが2チャンネルの方にセットされていることを確認してください。

(注)1ch、2ch、両方とも使用している地域の方は、1chで、また1ch、2ch、両方とも使用していない地域の方も1chで遊んでください。

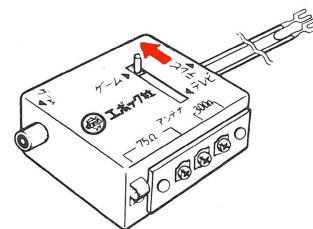
・なおこの場合テレビ一般放送への影響はありません。

※ゲームをする時は、必ずスイッチボックスの切り換えスイッチのつまみを《ゲーム》の方にしてください。

《テレビブロック》は、1チャンネルと2チャンネルの周波数に合わせて調整してありますが、テレビのチューニング(周波数同調)がずれていると映像がぼやけたり、ずれたり色が出ない映像が出ないという場合がありますので、その場合はテレビのチューニングダイヤルで調整してください。(微調整をしても他のチャンネルには影響はありません)



(詳しい調整方法は、本文8ページ)

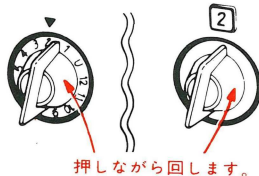


微調整の方法

タッチチャンネルと、回転チャンネルとは、調整法が異なりますので注意してください。必ず、ゲーム機とテレビの電源スイッチをONにして調整します。自動微調整(オートファインチューニング)のあるテレビの場合は、調整の前にオートのスイッチは切っておいて、調整が済んだ時に入れるようにしてください。

① 回転式チャンネルの場合

VHFチャンネルの内側か外側にある、ギザギザのついたつまみを、押しながらまわします。(機種によってはテレビの側面にある場合もあります。)押しも回らない場合、または押せない場合には、つまみの奥にパッキングが入っている事があります。この場合はチャンネルダイヤルを一度引きぬいて、パッキングを取り外してください。空きチャンネルは普段使っていないので、調整がずれている場合がありますので、場合によっては左または右に10回転位しなければ映らない場合もあります。



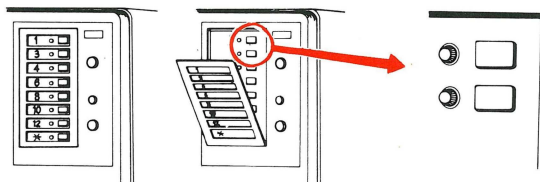
(もし左に10回転位回しても映らない時は、元に戻しさらに右に10回転位回してみてください)

② タッチチャンネルの場合

この型のテレビでは、放送を受けていないチャンネルならば、どのチャンネルでもゲームを映すことが出来ます。

チャンネル部分の押しボタンのカバーを外し、空きチャンネルのボタンを押します。この場合、テレビブロックをセットしたチャンネル(1ch or 2ch)でなくても、構いません。たとえば、とかとかのマークのあるところでも、空きチャンネルなら、OKです。ボタンを押したら、その横のつまみを調整します。

- (1)インジケーターがVL(1~3と表示してある場合もある)のところにくるように、外側のつまみを回します。
- (2)内側のつまみを、左右に回し、鮮明な画像が出るようにします。

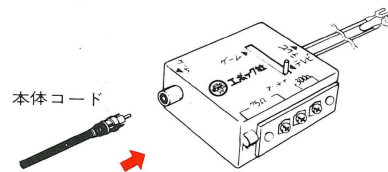


※微調整の方法がわからない場合は、必ずテレビの説明書の「微調整の方法」または「ファインチューニングの方法」のところを読んでください。

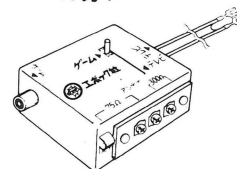
遊びの手順

- ・さあこれから《テレビブロック》で遊びましょう。
- ・ゲームをする時は、次のような順で画面を映し出します。

①スイッチボックスの本体コード接続ジャックに本体コードを差し込みます。

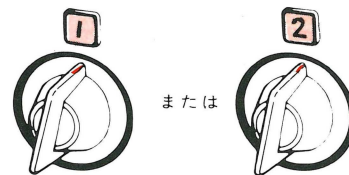


②“ゲーム↔テレビ”の切り換えスイッチを“ゲーム”の方に



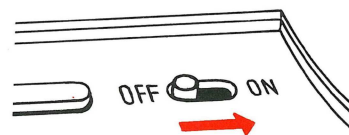
③テレビの電源を入れます。

④テレビのチャンネルを1chまたは2chに合わせます。



(1chが空いている場合) (2chが空いている場合)

⑤ゲーム本体の電源スイッチを“ON”にします。



⑥画面を見てください。

きれいに画面が映っていますか?もし映像が、ボヤけていたり色がついてなかったり、全然映っていなかったりしたら、VHFの周波数微調整をしてください。

(詳しくは本文8ページ)

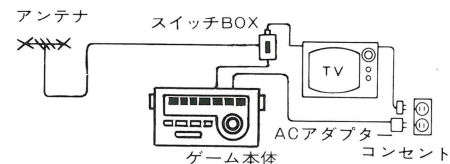
・最初にセットした時、画像が鮮明に出ない場合がありますが、この場合、しばらくすると画像が現れます。

テレビ番組を見る時は

- ①ゲーム本体の電源スイッチを“OFF”にします。
- ②スイッチボックスの“ゲーム ↔ テレビ”切り換えスイッチのつまみを“テレビ”にします。
- ③テレビのチャンネルを、見たい番組に合わせます。

	ゲームをする場合	テレビ番組を見る場合
テレビの電源	ON	ON
ゲーム機の電源スイッチ	ON	OFF
切り換えスイッチ	ゲーム	テレビ
チャンネル	1chか2ch	好きなチャンネル

正しい接続の見取り図



(ACアダプター使用の場合)